国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

記者発表資料

平成２９年４月１１日
九 州 地 方 整 備 局
八代河川国道事務所

加藤清正由来の八の字堰再生の現地視察を開催します
「河川環境（瀬・淵再生）とかわまちづくり」

八代河川国道事務所では、球磨川の遙拝堰下流にて、以下３点に配慮した河川事業を行っております。
・八代市特有の歴史的な土木遺産を保存し、文化的機能に配慮する
・市民の憩いの場としての河川空間にふさわしい風景・景観や利活用等を工夫する
・アユをはじめとする魚類等にとって良好な生息等の場を保全・再生する
遙拝堰から球磨川堰・前川堰の間は、八代市「新萩原橋周辺地区かわまちづくり」として平成２７年に国土交通省の「かわまちづくり支援制度」にも登録され、市役所、商工会、川や歴史に縁のあるメンバーで、将来の利活用をにらんで様々なイベントを実施し、検討しているところです。
そして現地ではこのかわまちづくりの一環として当事務所が行っている「加藤清正由来の八の字堰形状の復元と瀬の再生」の事業が最盛期を迎えております。
この度、全国でも珍しい事業である八の字堰の復元状況を実感して頂き、将来の周辺空間の活用に役立てて頂こうと、八代市長、八代市議会議員、地元国会議員・県議会議員、八代商工会議所の皆様を対象に、下記の要領で現地説明会を実施する運びとなりましたので、お知らせします。

１．日　　時　　平成２９年４月１７日（月）　９時３０分～１１時３０分

２．集合場所　　やつしろハーモニーホール　１階多目的ホール　（別紙１－１参照）

３．視察箇所　　遙拝堰下流左岸　（別紙１－２参照）

４．対　　象　　八代市長、八代市議会議員、地元国会議員・県議会議員、八代商工会議所

５．取　　材　　公開

６．内　　容　・別紙２のとおり

７．備　　考　・行程は別紙３のとおり。
・現地視察箇所の概要は別紙４を参照願います。
・現地視察に同行される場合は、自車でお願いします。
・雨天の場合は、概要説明の後、状況に応じて視察箇所やスケジュールを変更する可能性があります。当日のお問い合わせは、下記あてにお願いします。

■問い合わせ先
国土交通省　九州地方整備局　八代河川国道事務所
副所長　長岡　一成
河川環境課長　山本　恭裕
河川環境課直通　ＴＥＬ　（０９６５）３２－７１３４
■当日の問い合わせ先
総務課　ＴＥＬ　（０９６５）３２－４１３５

別紙１－１

会議場所：やつしろハーモニーホール　１階　多目的ホール
住　　所：八代市新町５－２０

別紙１－２

視察箇所：遙拝堰下流左岸

視察箇所（詳細）

別紙2

球磨川現地視察　次第

日時：平成29年4月17日（月）　9：30～11：30
場所：やつしろハーモニーホール　多目的ホール

1. 開　　会

2. 出席者代表挨拶　　衆議院議員　金子　恭之
八代市長　中村　博生
八代商工会議所副会頭　神園　喜八郎

3. 概要説明　　八代河川国道事務所長　貫名　功二

4. 現地視察　～　場所移動（大型バスにて）～

球磨川遙拝堰下流左岸
（加藤清正由来の八の字堰の形状の復元と瀬の再生）

5. 閉　　会

別紙3

球磨川現地視察行程

４月１７日（月）

9:30　やつしろハーモニーホール　集合

9:30 ～ 10:20　やつしろハーモニーホールにて概要説明
・加藤清正由来の八の字堰の形状の復元と瀬の再生

（バスで移動）

10:35 ～ 11:15　球磨川遙拝堰下流左岸にて現地視察
・八の字堰の施工状況

（バスで移動）

11:30　やつしろハーモニーホール　解散

球磨川現地視察予定箇所の概要

別紙4

■加藤清正由来の八の字堰の形状の復元と瀬の再生

・河口から9k000付近に存在していた遙拝堰直下の広大な平瀬が現在消失しつつあり、その結果、球磨川の観光資源の１つでもあるアユ等の魚類が年々減少傾向にあります。
・アユをはじめとする水生生物の良好な生息環境を再生するため、遙拝堰直下に八の字堰を再現した床固めを施工し、かつてあった良好な瀬を再生する取り組みを行っています。
・平成２９年４月現在の進捗状況は、第二期施工（中央部）を実施中であり、第一期施工の左岸側とあわせて全体の３／５が完成予定となっております。
・平成２９年度は右岸側を施工予定としており、平成３０年度本体完了を目標に事業を実施しております。

■球磨川下流域にかつてあった瀬の数が大幅に減少しています。

■八の字堰の復元の現場状況

■八代市の魅力溢れるかわまちづくり計画

・八代市には様々な観光資源や歴史的建造物があるほか、全国花火競技会やｽﾘｰﾃﾞｰﾏｰﾁなどの各種ｲﾍﾞﾝﾄが球磨川を中心に開催されています。
・既存の観光資源を活かしつつ、各地の拠点を結ぶ動線の整備や各拠点の充実を図ることにより、八代市の観光の魅力を底上げし、観光振興を促進させるために球磨川を中心とした『球磨川・新萩原橋周辺地区かわまちづくり』が平成２７年３月３０日に登録されました。
・現在、かわまちづくり協議会の下部組織として実行委員会を組織し、かわまちづくり計画の整備内容や利活用・維持管理の具体化及び試行等をより実践的に検討・実施しています。

■球磨川･新萩原橋周辺地区　かわまちづくり事業の整備概要

■球磨川･新萩原橋周辺地区実行委員会